

岩合光昭 写真展

ネコライオン

展覧会名： 岩合光昭写真展「ネコライオン」
 会 期： 2018年7月7日[土]～9月2日[日]
 会 場： 佐野美術館
 開館時間： 午前10時～午後5時(入館の受付は午後4時30分まで)
 休 館 日： 木曜日
 入 館 料： 一般・大学生1,000円 小・中・高校生500円
 *8月1日(水)は入館料無料(創立者・佐野隆一翁生誕日)
 *毎週土曜日は小中学生無料
 主 催： 佐野美術館、三島市、三島市教育委員会、Daiichi-TV
 後 援： 静岡県教育委員会
 助 成： 三島信用金庫
 特別協賛： 伊豆箱根鉄道株式会社
 協 賛： オリンパス株式会社
 企画協力： 株式会社クレヴィス



1.

ネコ：オーストラリア アデレード近郊
 ライオン：タンザニア ンゴロンゴロ自然保護区

展覧会の趣旨

佐野美術館は、2018年7月7日[土]から9月2日[日]までの期間、世界のあらゆる地域をフィールドに活躍する動物写真家・岩合光昭の、ネコとライオンにスポットを当てた写真展を開催します。

岩合は40年以上の活動の中で、ライフワークとして人間の身近に暮らすネコを撮り続け、大自然に生きる野生動物ライオンにとりわけ多くの時間を割き取材しており、「ネコは小さなライオンだ。ライオンは大きなネコだ。」と語ります。

本展は、ネコとライオンの五感をテーマに対比し、似ているようで似ていない、似ていないようで似ている“野生”の姿約100点を紹介します。

展覧会の構成

視 See



2.

狩りの基本は見ることです。
 ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア



3.

オスがオスを見つけてヒゲを下げます。
 沼津市 静岡県

©Mitsuaki Iwago

触 Touch

©Mitsuaki Iwago



4.

いつもの場所で爪を研ぎます。
別府市 大分県



5.

爪を研ぐ場所は決まっていません。
ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

味 Taste



6.

“ねこぼんち”寸前。
田野畑村 岩手県



7.

狩りは見るこそ肝心です。
ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

嗅 Smell



8.

がっちゃん得意なポーズです。
庄原市 広島県



9.

アクビをして緊張を解こうとしています。
ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

聴 Hear

鳴いてうったえる効果を知っています。
逗子市 神奈川県



10.



11.

大きな鳴き声が多く吠える声を育てるようです。
セレンゲティ国立公園 タンザニア

広報用画像

本展の紹介記事等を掲載される場合には、1～11の画像と、展覧会チラシ掲載の画像をデータで提供できます。ただし、ネコとライオン2点を対比させる形でご掲載いただくことが難しい場合は、1を選択してください。電話、FAXまたはメールでご連絡ください。

※画像掲載をする場合、作品クレジットとして撮影地名及びコピーライト(©Mitsuaki Iwago)の明記をお願いします。

お問い合わせ

佐野美術館 広報グループ 深沢・西脇

〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43 Tel. 055-975-7278 Fax. 055-973-1790

URL <http://www.sanobi.or.jp> E-mail koho@sanobi.or.jp